

令和4年度 第2回港南区協働による地域づくり推進協議会
令和4年度 第2回港南区地域福祉保健推進協議会
開催報告

日 時	令和4年 11 月 17 日（木）午前 10 時から正午まで
場 所	港南区役所6階 601・602 会議室
出席者	●★古屋委員、★荻久保委員、★杉山委員、若林委員、石川（正二）委員、石川（彰子）委員、小籠委員、塩田委員、小松委員、本間委員、須田委員、★池袋副会長、竹林委員、川辺委員、田川委員（代理出席：星氏）、池田委員、堀委員、早坂委員、長堀委員、村野委員（代理出席：石倉氏）、櫻井委員、●栗原委員 ●港南区協働による地域づくり推進協議会 会長、★同副会長 ●港南区地域福祉保健推進協議会 会長、★同副会長
事務局	港南区役所、港南区社会福祉協議会事務局
議 題	地域で支える精神医療の実現に向けて（講師による講話と意見交換）

【協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所が一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成 26 年度から設置しています。

【地域福祉保健推進協議会の概要】

保健・医療関係団体や福祉関係団体等が集まって、港南区の保健・医療・福祉等の連携強化を図り、地域における総合的な福祉保健サービスを円滑に行うことを目的として設置しています。

◆合同開催の趣旨

これまで港南区では、障がい者理解のための様々な取組を行ってきました。地域には障がいのあるなしに関わらず多様な人が生活しており、より良い地域づくりを進めていくためにも、障がい者理解は欠かせない視点です。

障がいの中でも、精神障がいは他の人から理解してもらいにくいという側面があります。港南区には神奈川県立精神医療センターがあり、当該センターから講師を招いてお話を伺い、意見交換することは、大変有意義であると思われます。

また、港南区にはより良い地域づくりに向けて設置した「港南区協働による地域づくり推進協議会」と、港南区の保健・医療・福祉等の連携強化を図るため設置した「港南区地域福祉保健推進協議会」があります。障がい者の生活拠点の地域移行は、協働による地域づくりにおいても、今後さらに重要な視点となるため、両協議会を合同で開催し、効率的に意見交換します。

◆開会あいさつ 古屋 港南区連合町内会長連絡協議会会長



二つの協議会の委員が集まって、精神障がい者を取り巻く状況について専門家のお話を伺い、それぞれの立場から意見を交わすことで、障がい者理解を深め、また、それぞれが地域で何ができるかを考えていきましょう。

◆講師 神奈川県立精神医療センター 石田氏のお話



誰もが精神疾患になる可能性があります。また、地域の諸問題の背景には精神疾患が隠れている可能性があります。

精神病院は閉鎖された特殊な空間で侵襲性が高いため、国策として地域移行が進められています。地域移行を進めるためには、病院や医療のあり方を変えると同時に、支援者が関わり方を変え、地域の課題としてまちづくりを進めていく必要があります。支援者の皆さんの精神疾患に対する理解と、専門家との連携が欠かせません。

人と人がつながる街、地域で支える社会を目指して、まずは理解する、一人で抱え込まない、関わってみる、そういったことが大切です。

◆委員からの意見、感想【意見交換】（抜粋）

- 支援者が変われば相手も変わるという話が印象的だった。これは精神障害だけでなく、他の障害や障害がない人にも言える。支援者は専門家だけでなく地域の人みんな、と言える。
- どうしたら地域の中で障害者と活動できるようになるか、考えていきたい。
- 地域の中で何ができるか考えながら、できることを少しでも実行していくことが大事。
- 精神障害について専門知識がない中で対応することに難しさを感じている。
- 具体的にこういった支援をしたらよい、ということが地域内で共有されると、支援の輪が広がると思った。
- 障害者の方の地域活動の場として、商店街のイベントを活用してもらおう等、つながれたらと思う。
- 地域の中で困りごとを抱える人として、身体障害者はすぐに思い浮かぶが、精神障害者まで意識できていなかった。精神障害者への理解を深めていきたいと思った。
- 障害者がどのような困りごとを抱えているのか等知るためには、関わりを持たないと分からない。関わることで関心が持てるようになる。
- 声をかけあえる関係を築くことが大切。地域内で一人一人が見守り、支えあいを意識することで多くの人を救うことができる。
- 誰もがあたたかく受け入れられる地域になるといい。

- ・障害者はどうしても地域に受け入れられづらい。まずは障害者と関わる機会をもつことが大切。障害者も健常者も当たり前のことが当たり前ができる、そんな地域にしていきたい。

◆まとめ 栗原区長



皆さん自身で自分の住む地域をどうしていくか、活発な議論、感想や貴重なご意見をいただきました。

港南区で進める「協働による地域づくり」は、地域の皆さんが主人公です。行政はつなぎ役としてどうやったら実現できるかを考えています。区として今日いただいたご提案の実現など、協働による地域づくり、住みやすい港南区を実現していきます。

当日の様子

